

## 青少年のための科学の祭典-2012おもしろ科学まつり- 和歌山大会 開催要項

### 1. 大会名

青少年のための科学の祭典 -2012おもしろ科学まつり- 和歌山大会

### 2. 日時

平成24年12月15日(土) 12:30-16:00

16日(日) 9:30-16:00

### 3. 場所

和歌山大学(〒640-8510 和歌山市栄谷930)

### 4. 趣旨

私たちは東日本大震災や福島原発事故を経験して、科学・技術に限界を感じるようになっていました。そんな中、今年7月、長年科学者がその存在を探し求めてきたヒッグス粒子が発見されたというニュースが世界中を駆け巡りました。科学者の探究心は今も少しも衰えておらず、日々、努力が行われています。このような世紀の大発見は目先の経済活動にまったくと言って良いほどなんの影響も与えませんが、過去の大発見がそうであったように、新たに生まれた理論から考えだされた新しい技術や、その研究を支えた高い技術は、数十年の時間を経て、私たちの生活に便利や安心を与えてくれることでしょう。

このように、科学・技術が私たちに役に立つようになるまでには長い時間と、そこでチャレンジするたくさんの人が必要になっているのです。ところが、学校教育の現場では、「理科離れ」、「科学技術離れ」など、めんどろなことは避けて通ろうとする傾向があるとされています。この傾向が続くと、新しい発見が生まれただけでなく、今後益々深刻になるであろう環境問題などの様々な社会問題を解く力も低下することになり、将来に不安を覚えずにはいられません。さらに、科学・技術の分野で活躍しない一般市民にとっても、例えば自然災害や原発事故のように科学的判断力が必要とされる事態に直面したときに、正しい行動ができなくなってしまいます。

従って、今日の理科離れ、科学・技術離れを克服するためには、小学生の時から継続的に、科学の「おもしろさ」、「楽しさ」を伝えていく必要があります。私達は2000年以来和歌山市で「おもしろ科学まつり・和歌山大会」を開催し、毎年大変多数の方々に来場いただき科学を楽しんでいただきました。今年も、全国各地で開催されている「青少年のための科学の祭典」の一環として「おもしろ科学まつり・和歌山大会」を開きます。

今回も、小学校、中学校、高等学校、大学の先生方および大学生、大学院生や、その他科学に関心のある方々の協力を得て、科学の実験、観察、工作などを準備し、子どもたちにそれらを見学、体験してもらって、科学のおもしろさ、楽しさを感じてもらおうと計画しました。今年は和歌山大学前駅がオープンしたこともあり、2年ぶりに和歌山大学キャンパスを使って開催します。大学でないと見ることができない出展も用意しています。この大会が、科学の真のおもしろさ、楽しさを理解し、探求心を持ち、創造力にあふれた若者を育てることの一助になることを期待しています。

### 5. 主催等

#### ◎主催

「青少年のための科学の祭典・和歌山大会」実行委員会、一般財団法人雑賀技術研究所、日本物理教育学会近畿支部、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館

#### ◎共催

和歌山大学、和歌山県教育委員会、和歌山市教育委員会、和歌山県科学教育研究会、和歌山市小学校理科教育研究会、和歌山市中学校理科教育研究会、和歌山県高等学校理科学研究会

#### ◎協賛

株式会社アーツテックラボ、株式会社ウエノ教材、NTTファシリティーズ、株式会社オークワ、オムロン関西制御機器株式会社、柏木鉄工株式会社、クインライト電子精工株式会社、ケイ・エー商会、新興出版社啓林館、下代組機工、有限会社光明電設、コニカミノルタプラネタリウム株式会社、株式会社島精機製作所、スカイグローブ、スペースインターネット株式会社、西華デジタルイメージ株式会社、テレスコープセンターアイベル、太洋工業株式会社、竹内化学株式会社、西本工機株式会社、阪和電子工業株式会社、株式会社BEE、株式会社不動テトラ和歌山営業所、有限会社みしま教材、山本化学工業株式会社、有限会社和歌山教具、社団法人和歌山県水質保全センター、公益財団法人わかやま産業振興財

団，社団法人和歌山浄化そう協会，社団法人和歌山清掃連合会，和歌山大学消費生活協同組合

### ◎後援

文部科学省，国立和歌山工業高等専門学校，和歌山商工会議所，一般社団法人和歌山県発明協会，株式会社テレビ和歌山，株式会社和歌山放送，朝日新聞和歌山総局，毎日新聞和歌山支局，読売新聞和歌山支局，産経新聞社，ニュース和歌山株式会社，株式会社和歌山リビング新聞社，わかやま新報，日本宇宙少年団 和歌山分団，全国科学館連携協議会，全国科学博物館協議会，**NHK**，日本物理教育学会，日本生物教育学会，日本地学教育学会，日本理科教育協会，日本基礎化学教育学会，日本科学教育学会，日本理科教育学会，一般社団法人日本地質学会，日本生物物理学会，一般社団法人日本物理学会，公益社団法人応用物理学会，公益社団法人日本化学会，一般社団法人日本機械学会，公益社団法人日本アイソトープ協会，（社）日本理科教育振興協会，一般財団法人日本私学教育研究所，（社）日本植物学会，（社）日本動物学会，（社）日本天文学会，公益社団法人日本工学会，一般社団法人電気学会，日本エネルギー環境教育学会，わかやま自主研究フェスティバル実行委員会

### 6. 出展内容および規模

・自然科学に関する，実験，観察，工作，中学生向け科学教室 等， 出展数：47

### 7. 出展協力者

・小学校，中学校，高等学校，大学・高専の教員および学生，企業，市民の有志

### 8. 対象

・小学生，中学生，高校生，大学生，教員，一般（入場無料）  
・入場者数予想 3,000名

### 9. 実行委員会委員名簿

実行委員長	尾久土正己	(和歌山大学学生自主創造科学センター／観光学部)
実行委員	柏木香三	(和歌山県教育庁学校教育局学校指導課)
	前川博之	(和歌山市立こども科学館)
	馬場敦義，中西大	(和歌山大学教育学部附属小学校)
	木村一紀	(和歌山市立城東中学校)
	矢野充博	(和歌山大学教育学部附属中学校)
	西澤 徹	(和歌山県立和歌山西高等学校)
	藪添欣之	(和歌山県立粉河高等学校)
	栗柳哲也	(和歌山市立宮小学校)
	土井道明	(一般社団法人和歌山県発明協会)
	竹原秀也	(株式会社和歌山リビング新聞社)
	津田尚明	(和歌山工業高等専門学校)
	宮永健史	(和歌山大学名誉教授)
	石塚互，神田和香子	(和歌山大学教育学部)
	梶村麻紀子，此松昌彦	(和歌山大学教育学部)
	山本祐吾，鈴木新	(和歌山大学システム工学部)
	藤垣元治（事務局長）	(和歌山大学学生自主創造科学センター／システム工学部)
オブザーバー	ス波薫	(一般社団法人和歌山県発明協会)
事務局スタッフ	森 文カ	
会計監査	赤坂健司，藤田利光	

### 10. その他

(1)本大会は，和歌山大学の次の授業で利用する．

・「中等理科教育法B」（教育学部）：受講生が，来場する子ども達に科学実験や観察，工作进行を指導することにより，教員としての実践的指導力を養う．

(2)「第15回わかやま自主研究フェスティバル」と合同開催とする．

### 問い合わせ先：

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会事務局（担当：森，藤垣）

〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学学生自主創造科学センター内

TEL・FAX 073-457-8502 E-mail omoshiro2012@kagaku-wakayama.com

<http://kagaku-wakayama.com/>